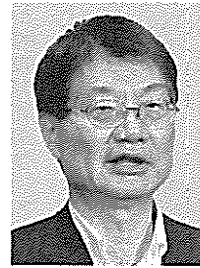


建材・流通加工

JFEシビル システム建築協力会全国大会 「次期中期、売り上げ800億円目指す」



藤井社長

JFEシビル(本社・東京都台東区、藤井善英社長)は5日、福岡市博多区

のグラウンドハイアット福岡で「14年度JFEシステム建築協力会全国大会」を開催し、同社のシステム建築商品の施工に携わるゼネコ

ンやファブリケーターなどの会員ら約180名が参集した。全国大会では売り上げに貢献した会員の実績表彰が行われ、メタルテックなど10社が優秀賞を受賞した。

冒頭、協力を代表し



植木会長



ファブなど約180名が参集

植木雅晴会長(ウエキグミ社長)は「建設業界は約10年間におよぶ氷河期を脱し、春を迎えつつある。仕事は出ているが、現場の職人や監督が不足し、工事の遅延が散見されるのも事実だ。ここにお集まりの会員各社はそうした人手不足などの問題を克服して仕事を完遂しておられる。今後も当協力を通じてともに成長していこう」と呼びかけた。

次いでJFEシビルの藤井社長が「日ごろ協力会の皆さんのご協力で業績が順調に伸びており、今年度の売上高(連結)は前年比105億円増の630億円、経常利益は26億円を目指している。売り上げは前年実績をかなり上回るとの目標を感じている。目下、15年度からの次期中期計画を策定中で、売上高800億、840億円、経常利益40億円超の規模を目指したい。その中核がシステム建築事業であり、技術・製品の開発に力を入れ、それらを社会に提供することで、会員の皆さんとともに当社も発展していければと考えている」と語った。

全国大会では、同社のシステム建築事業に大きく貢献した会員企業をたたえる実績表彰が行われた。「メタルビル」などのシステム

建築商品とデバイス製品の販売・施工の売上高に志じて表彰するもので、奨励賞(売上高2500万円以上)、優良賞(同5000万円以上)、優秀賞(同1億円以上)の3部門がある。

奨励賞は山本建設など16社、優良賞は荒木組など12社、優秀賞はメタルテックなど10社が受賞。また、施工や営業協力などによりJFEシビルの受注に寄与した企業に贈られる特別賞の金賞には港工業が選ばれた。

JFEシステム建築協会はJFEシビルのメタルビルと耐・制震デバイスの販売・施工を行う施工業者、ファブ、鋼材流通などで構成される。昨年度から新たに6社が入会し、現在、全国10地区の215事業所が加盟。藤井社長は「さらに業績を伸ばしていくため、今以上に会員数の拡大を図りたい」としている。

全国大会終了後には記念講演が行われ、「昭和最後の完全試合投手」として知られる元プロ野球選手の今井雄太郎氏が「わが野球人生」を語った。